

取扱説明書

保証書別添付

日立冷凍冷蔵庫 **家庭用**

型式

アール ビー エフ ジェイエー
R-BF28JA



このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この冷凍冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」(→P.2~3)をお読みいただき、正しくお使いください。

コードを読み込むと、ホームページから以下のサービスがご利用いただけます。

- ▶ 家電品の登録※1
- ▶ お知らせ
- ▶ よくあるご質問
- ▶ お問い合わせ



日立の家電品
お客様サポート

※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。(無料)
保証書または製品本体の銘板に記載されている製造番号を入力してください。製品本体のコードから登録することで製造番号の入力を省略できます。

- コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>
- ご利用の環境によっては、コードの読み取り、ページの表示ができない場合があります。
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
準備する	4
付属品の確認	4
使いはじめるまでの手順	4
移動・運搬の準備(引っ越しをする)	5
各種設定	5
温度調節(冷蔵室・冷凍室)	5
特長	5

使いかた

冷蔵室／冷凍室	6
どこでもアイスセットの使いかた	6

お手入れ

お手入れ<定期的な点検>	7
部品のはずしかた・取り付けかた	8

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは	9
仕様	10
収納できる食品の重さの目安	11
別売部品	11
保証とアフターサービス	11
お客様ご相談窓口	12



日本国内家庭用
Use only in Japan




安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

火災や感電、けがなどを防ぐために

警告

設置するとき



- 屋外や軒下など、水のかかるところには設置しない。
(絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります)



- 湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。(→P.4 (販売店にご相談ください))
- 地震に備えて転倒防止処置をする。(→P.4)
- 冷蔵庫の周囲は隙間をあけて設置する。(→P.4 (冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります))

電源や電源プラグ・コードは

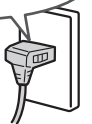


- 傷つけない
感電・発火・火災の原因になります。
傷つけのおそれのある取り扱い例
・加工する ・束ねる ・無理に曲げる
・重い物をのせる ・引っ張る ・挟み込む ・ねじる
- タコ足配線、延長コードは使用しない。
- 傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ぬれた手で触らない。



- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- お手入れの際は抜く。(→P.7)
- 長期間使用しないときは抜く。
- 定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布でふく。(→P.7)

交流100V・
定格15A以上単独で



収納できないもの



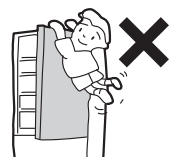
- 薬品や学術試料を入れない。(厳密な温度管理が必要なものは保存できません)
- 引火しやすいものを入れない。(引火・爆発する危険があります)
- ドライアイスを入れない。(袋等に入れると破裂する危険があります)



ふだん ご使用のとき



- 本体や庫内に水やし尿をかけない。
- 冷蔵庫の上にも、特に水を入れた容器を置かない。
- 本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。
(冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります)
- 可燃性スプレーを近くで使わない。
- 庫内では電気製品を使用しない。
- ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下らない、乗らない。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えない。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。



火災や感電、けがなどを防ぐために

警告

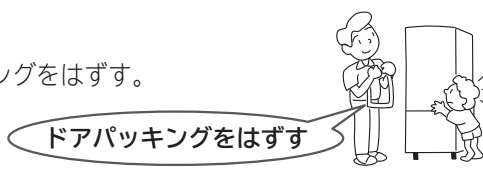
もしものとき

- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。《異常・故障の例》
 - ・電源コード、プラグが異常に熱い
 - ・電源コードに深い傷や変形がある
 - ・焦げくさいにおいがする
 - ・ピリピリと電気を感じる
- 可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- 冷却回路(側面や天面)を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。



廃棄するとき

- リサイクルや保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングをはずす。
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。(放置して冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります)



けがや事故などのおそれ

注意

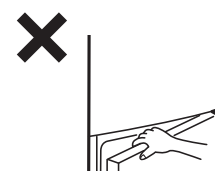
食品を収納するとき

- ガラス棚に強い衝撃を加えない。(ガラス棚が割れて、けがをするおそれがあります)
- ガラス棚のガラス面を加熱したり、熱いものを置いたりしない。
- ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない。(無理に入れない)
- 食品は棚より前に出さない。
- におったり変色した食品は食べない。(腐敗により病気の原因になることがあります)
- 冷凍室にビン類を入れない。
- 冷凍室の食品や容器(特に金属製)をぬれた手で触らない。



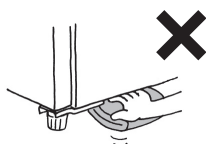
ドアを開け閉めするとき

- 冷蔵室ドアの底面や冷凍室ドアの上面を持って閉めない。
- ほかの人が触っているときは開け閉めしない。
- ドアを開放したまま、そこに隣接する他のドアを開閉する場合には、開いたドアとの間で手や指をはさまないように十分注意してください。
- ドアを強く開け閉めしない。(食品が落下するおそれがあります)
- 長時間ドアに隙間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。ドアは隙間ができないように確実に閉めてください。
- ドア開閉時の異音や摩耗粉などの異常に気づいた場合は、使用をやめて点検を依頼してください。



お手入れのとき

- 冷蔵庫底面に手や足を入れない。
- 冷蔵庫背面の機械室に手や足などを入れない。
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。



移動・運搬・設置のとき

- 横積み輸送はしない。
- 冷蔵庫背面・側面などぶついたりしない。
- ドアの取っ手を運搬時に使用しない。
- 冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり、コンプレッサーに触れない。
- 食品や氷を取り出す。
- 床材を傷つけたり、冷蔵庫内部に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ドアが開かないようテープなどで固定する。また、電源プラグ・コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- 天面後部と前脚部を持って2人で運ぶ。
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。



準備する 付属品の確認

保証書

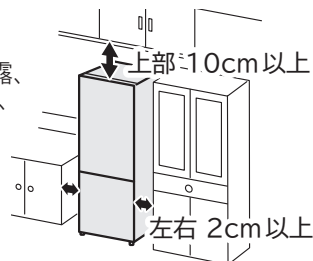
修理の際にご提示ください。

使いはじめるまでの手順

1 次のような場所に設置する

- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたんや畳、塩化ビニール製の床材で、変形や変色のおそれがある場合は、補強用板(1cm厚以上)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
さびや結露の発生をおさえます。

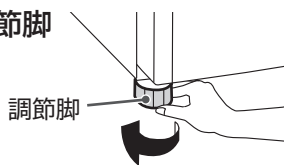
- 周囲に十分な放熱スペースがあるところ
※背面は壁に付けられます。
振動音や、湿気が多いときの背面の結露、壁や壁紙の変色汚れが気になるときは、壁から離して(2cm以上)ください。
※冷蔵庫の側面(中央部)は表示寸法より少し大きめになる場合があります。
余裕を持って設置してください。
- テレビなどからはなれたところ
雑音や映像の乱れを防止します。



2 冷蔵庫を固定する

冷蔵庫前面下側の調節脚を回して固定します。

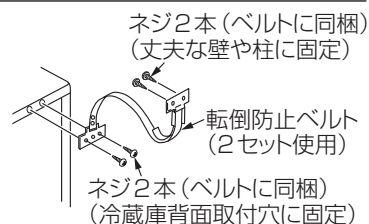
調節脚を回して、脚を床面まで降ろし固定する(左右2ヶ所)



お知らせ 地震に備えて

- 地震に備えて「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(別売部品)を2セット(左右各1セット)ご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。

→ P.11



3 庫内を掃除する →P.7

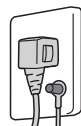
- 湿らせた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で仕上げてください。
- 製氷皿、貯水ケースを水洗いしてください。

※引き出しレールやレールの接触面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。(潤滑剤は、食品衛生法に適合しています)
※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。(においは次第に消えます)

4 電源プラグを差し込む

設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で使用してください。(交流100V、定格15A以上)

- 電源プラグやコードが冷蔵庫背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。

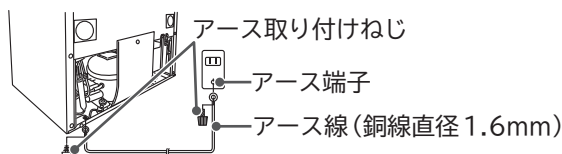


庫内の冷却がはじまります

- 冷蔵庫の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに約10時間程度かかります。
夏場など暑いときは、24時間以上かかることがあります。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。

万一の感電防止のためにアース(接地)をおすすめします。

- アース線(お買い上げの販売店などでお買い求めください)をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けねじに接続してください。



アース線を接続してはならないところ

- 水道管(感電の危険)
 - ガス管(爆発の危険)
 - 電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)
- ※法令などで禁止されています。

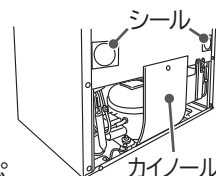
※コンセントにアース端子がない時は、お買い上げの販売店などにアース工事(別料金)を依頼してください。
※湿気の多い場所・水気のある場所(土間など)に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ



- 電源プラグを差し込んだ後、冷氣フラップの状態を確認する為に、モーターが約3分間動き続けます。
(通常よりモーターの音が大きく感じるがありますが、異常ではありません)

ご注意

- 背面のシールをはがさないでください。
- カイノール(ゴム付吸音材)を取り外さないでください。
- マグネットや吸盤、ステッカーなどを本体やドアの表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 硫化ガス噴出の温泉地区等に設置する場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外となります。
- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。(故障の原因になります。)



移動・運搬の準備(引っ越しをする)

- 1 食品や氷を取り出す
- 2 電源プラグを抜く
移動直前でも問題ありません。
- 3 調節脚を上げる
- 4 ドア・電源コードをテープで固定する
- 5 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く
床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。
- 6 冷蔵庫の下に布などを敷き、冷蔵庫を後方に倒して、背面下部より水抜きをする

- 7 天面後部と前脚部を持ち、2人で運ぶ
輸送のときは横積みしないでください。
(冷蔵庫の故障の原因になります)

- 8 使いはじめるまでの手順にしたがって設置する → P.4

準備する／各種設定／特長

各種設定

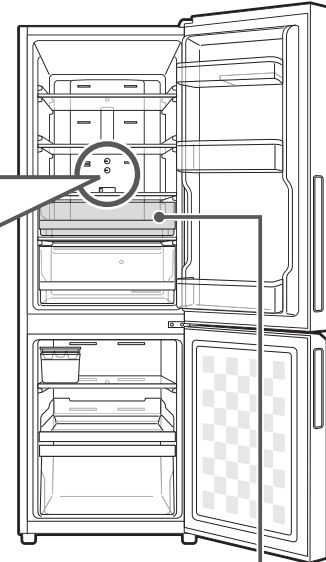
温度調節(冷蔵室・冷凍室)

1 温度調節ダイヤルを回し、好みの位置に合わせる








強	●	冷蔵室	強	「中」より約2℃低くなります
中	●		中	約1~6℃
弱	●		弱	「中」より約2℃高くなります

強	●	冷凍室	強	「中」より約2℃低くなります
中	●		中	約-20~-18℃
弱	●		弱	「中」より約2℃高くなります

●ご購入時は、「中」に設定されています。通常は「中」の位置でお使いください。
●ドアポケットは上記の温度より若干高めになります。
●冷蔵室・冷凍室の温度設定を変更すると、チルドケース内の温度も変わります。



2 温度切替レバーを操作し、チルドケースの温度を収納する食品に合わせて切り替える

						
野菜				チルド		
「野菜」 約2~8℃				「チルド」 約1℃		

お知らせ

- ご購入時は、「チルド」に設定されています。
- 各温度は周囲温度32℃、冷蔵室・冷凍室ともに「中」設定で食品を入れずにドアを閉め、安定したときの目安温度です。
- 庫内温度は使用条件により多少変動します。
- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。

特長

庫内のさまざまなにおいを脱臭する

トリプルパワー脱臭

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チソ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気をふくむ庫内のさまざまなにおいを脱臭します。また、フィルターに捕集した細菌の活動を抑制します。

●試験機関：一般財団法人 ボーケン品質評価機構 ●試験方法：フィルム密着法(JIS Z 2801) ●処理部品名：フィルター ●除菌の方法：酸化触媒をフィルターに塗布 ●対象：フィルターに捕集した細菌 ●試験の結果：24時間後に99%の除菌効果。フィルター単体での性能です。庫内全体や食品に効果が及ぶものではありません。

冷蔵室／冷凍室

❏ 冷気吹き出し口

高さかわるん棚(ガラス棚)

食品や飲料の大きさにあわせて棚の位置をかえることができます。

温度切替レバー → P.5

チルドケース棚(ガラス棚)

チルドケース

野菜ケース棚(ガラス棚)

野菜ケース

どこでもアイスセット

(製氷皿・貯氷ケース)

冷凍室棚(ガラス棚)

冷凍室ケース(上段)

冷凍室ケース(下段)

冷蔵室ポケット(上段)

卵ケース

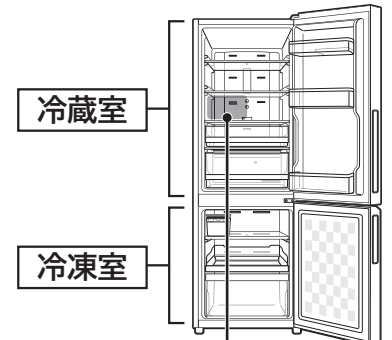
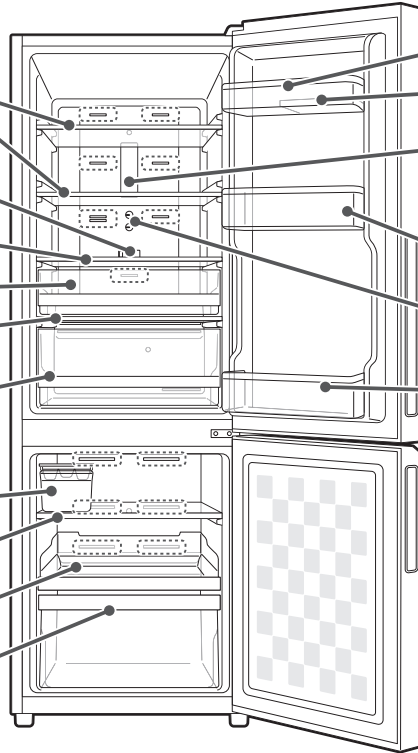
ランプカバー

(LED庫内灯・冷蔵室温度センサー)
(はランプカバー内)

冷蔵室ポケット(中段)

温度調節ダイヤル → P.5

ボトルポケット(下段)

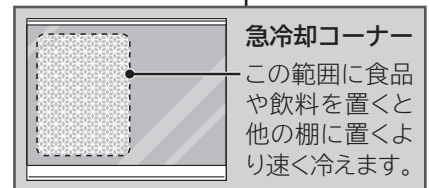


●棚、ケース、ポケットの取りはずしかた → P.8

●冷蔵室の食品収納スペースの目安は、上図の部品配置で算出しています。
→ P.10

高さかわるん棚

上から2段目と4段目に配置



急冷却コーナー

この範囲に食品や飲料を置くと他の棚に置くより速く冷えます。

ご注意

- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えないでください。ドアが破損するおそれがあります。
- 冷蔵室の冷気吹き出し口付近に水分が多い食品や缶飲料を置くと凍ったり破裂するおそれがありますので、棚の前側かドアポケットに収納してください。
- 収納する食品により冷蔵室／冷凍室内の湿気が多くなった場合、冷気吹き出し口の周りに露や霜が付く場合があります。
- 熱いものは冷ましてから入れることをおすすめします。 ● においの強い食品はラップをすることをおすすめします。

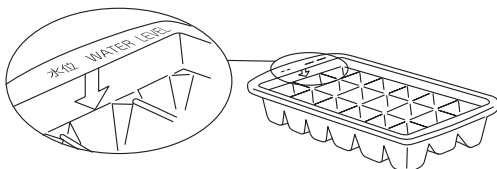
⚠ 注意

■ ガラス棚を取り扱う場合

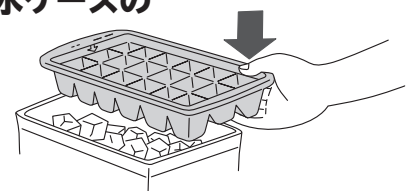
- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。(ガラス棚が割れてけがをすることがあります)
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

どこでもアイスセットの使いかた

1 製氷皿に水を水位線まで入れる

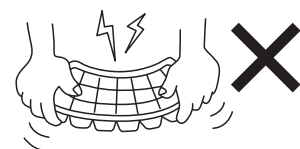


2 製氷皿を貯氷ケースの上に置く



お願い

- 製氷中のどこでもアイスセットの移動は静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。
- 製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。
- 貯氷ケースで製氷しないでください。割れることがあります。
- 氷が貯氷ケースの満水線より、上に出ないように氷をならしてください。満水線よりも上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、貯氷ケースを押し込んだ際に製氷皿が傾き水がこぼれることがあります。



満水線



お手入れ〈定期的な点検〉



警告

- お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら

- すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

電源プラグ 年に1、2回

1 電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグについたほこりをそのまま放置すると火災の原因になります。

2 点検する
コードに傷はありませんか？
電源プラグが熱くなっていませんか？
※異常を感じたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

3 乾いた布でホコリなどを取り除く

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

お知らせ
電源プラグをコンセントに差し込んでも、庫内が冷えているときは、10分間は運転を開始しません。

冷蔵庫背面・床 年に1、2回

1 調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す

キズの付きやすい床では、保護用の板などを敷いてください。
調節脚を反時計回りに回して上げる

2 背面・壁・床の汚れをふき取る

背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。

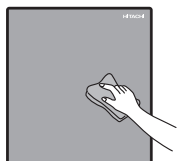
お知らせ
蒸発皿はむき出しになっており霜取りの水をためて蒸発させる構造になっています。周囲の湿度、ドア開閉頻度やその他状況により水の量が増えることもありますが、床に溢れる心配はありません。
※蒸発皿ははずさないでください。
※背面壁の変色や汚れが気になるときは → P.10

冷凍室／冷蔵室

お手入れ

ドア表面 月に1回

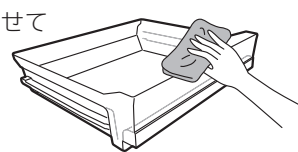
やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取ってください。



各棚・ポケット・ケース 月に1回

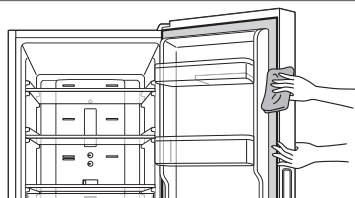
やわらかい布にぬるま湯をふくませてふいてください。

取りはずしかたは → P.8



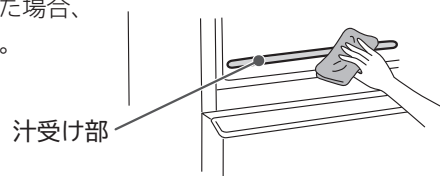
ドアパッキング 月に1回

汚れやすいところなので、よくふき取ってください。



汁受け部 月に1回

汁がたまったり汚れた場合、ふき取ってください。



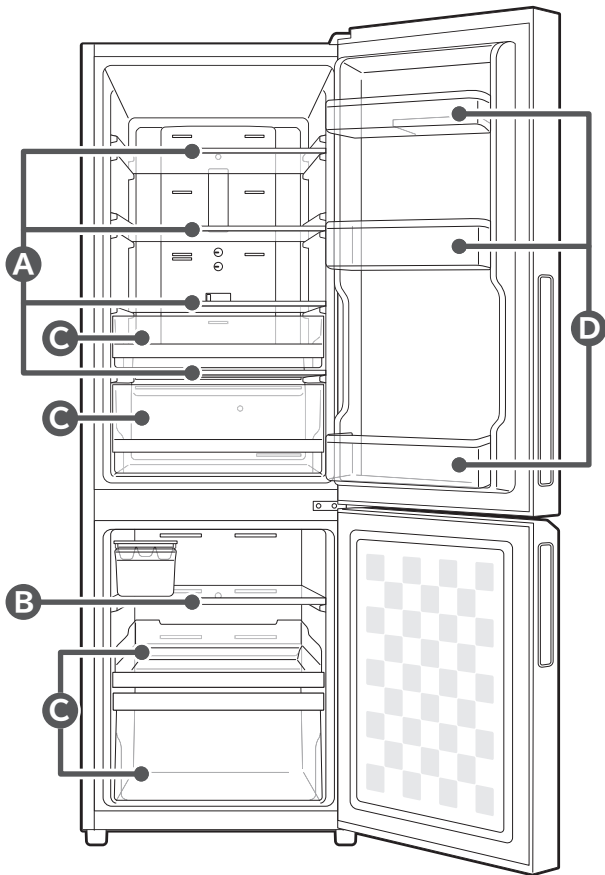
ご注意

- 冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり、コンプレッサーに触れないでください。感電や、やけどをするおそれがあります。
- ドア、塗装面やプラスチック、ガラス面を傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。
アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など
(洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。)
- 化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。
- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。
付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- マグネットや吸盤、ステッカーなどを本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 冷蔵庫本体には移動用のキャスター等がありませんので、冷蔵庫を動かす際は注意して動かしてください。

部品のはずしかた・取り付けかた

ご注意

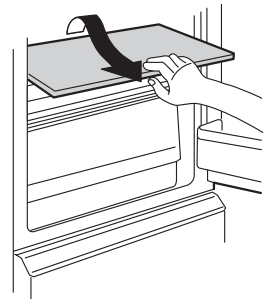
- 部品をはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、はずさないでください。説明していない部品をはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。(→ P.12)
- 冷蔵室、冷凍室ドアを閉めるときは、チルドケースや野菜ケースや冷凍室ケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ケースが破損することがあります。
- 部品を取りはずし、取り付けできる位置まで、ドアを開いてください。部品どうしが当たり傷を付けてしまうおそれがあります。



A 高さかわるん棚(ガラス棚)・チルドケース棚(ガラス棚)・野菜ケース棚(ガラス棚)

棚の後側を少し持ち上げ、手前に引き出す。

取り付けの際は、棚をしっかり奥まで押し込んでください。



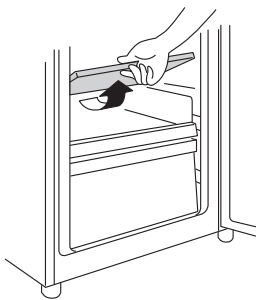
ご注意

ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。落下すると打撲や破損によりけがをするおそれがあります。

B 冷凍室棚(ガラス棚)

棚の手前を少し持ち上げ、手前に引き出す。

取り付けの際は、棚をしっかり奥まで押し込んでください。

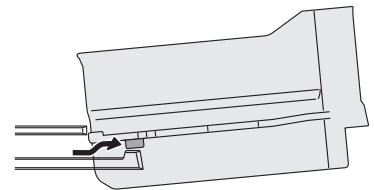
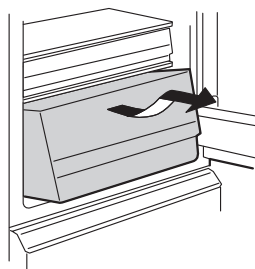


ご注意

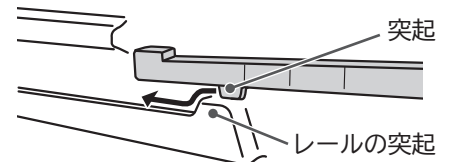
ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。落下すると打撲や破損によりけがをするおそれがあります。

C チルドケース・野菜ケース・冷凍室ケース(上段・下段)

図のように引き出します。



取り付けるときは、ケース左右の突起がレールの突起を乗り越えるまで押し込んでください。

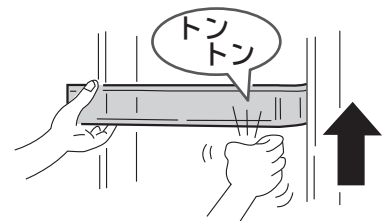


D 冷蔵室ポケット(上段・中段)・ボトルポケット(下段)

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げてはずす。(固めに固定してあります。)

ご注意

取り付けの際は、最後までしっかり入れてください。取り付けが不十分だとはずれて落下し、けがの原因になります。



お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口にご連絡ください。➡P.12

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です	
はじめ	よく冷えない	夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。	故障ではありません。設置直後は、 24時間以上 かかることがあります。	
		設置場所が水平でない可能性があります。	性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してください。➡P.4	
ドアの傾き	ドアが傾いている	床材がやわらかく、収納物の重み加わり脚が沈んでいませんか？	冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。	
		ドアを閉めた直後開けようとするとき重い	庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。	異常ではありません。
		ドアを閉めると他のドアが開く	各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧で他のドアが一瞬開くことがあります。	異常ではありません。
な	冷蔵庫の側面が熱くなる	冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。	設置直後や夏場は50～60℃になることもあります。安全および性能上問題はありますが、手をふれないでください。	
気	においがする	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。	異常ではありません。	
		庫内におう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	ラップをかけるなど密封して収納してください。
冷えない	冷えない霜・露がつくアイスがやわらかい	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	ドアを閉めた状態でドアパッキングに隙間がないことをご確認ください。	
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？	収納する食品の高さに注意してください。➡P.6 食品は隙間をあけて収納してください。	
		冷蔵庫を設置した場所や隙間、周りの状況などによって冷えない場合があります。	正しく設置されているかご確認ください。➡P.4	
		温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。	よく冷えない部屋の温度設定を「中」または「強」に変更してください。➡P.5	
		夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を「強」に変更してください。➡P.5	
		冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めが頻繁または長い時間ドアを開けたままにしておく、庫内の温度が下がりにくくなります。	開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。	
冷える	冷え過ぎる凍ってしまう	温度設定が「強」になっていませんか？	「中」にしてください。➡P.5	
		周囲温度が5℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷え過ぎることがあります。温度設定を「弱」にしてください。➡P.5	
		冷気吹き出し口の手前に置いていませんか？	冷気吹き出し口の手前には置かないでください。	
霜や露がつく	庫内に霜や露がつく	一時的にドアが半ドアになっていた可能性があります。	ドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認してください。	
		開け閉めの回数が多いとき、長時間開け続けた可能性があります。	開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。	
		外の暖かい空気が庫内に触れると霜や露がつくことがあります。	乾いた布でふき取ってください。	
	冷蔵庫の外側に露がつく(外装、ドアパッキング、ドアなど)	ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷となって、冷凍室の壁面や部品につくことがあります。	故障ではありません。乾いた布でふき取ってください。	
		雨の日など屋内の湿度が高いときは露がつくことがあります。温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。	故障ではありません。乾いた布でふき取ってください。温度設定を「中」にしてください。	
冷蔵室の中が結露する	ドアの開け閉めの回数が多いときや、冷蔵庫の周囲の湿度が高いときは壁などが曇ったり、冷気吹き出し口のまわりに露がつくことがあります。	故障ではありません。乾いた布でふき取ってください。		
野菜ケースの中が結露する	他の部屋より湿度が高くなっています。(野菜を乾燥させずに長持ちさせるため) 結露が多くなると野菜室のケースなどに水がたまる場合があります。	気になるときはラップをかけて収納してください。 乾いた布でふき取ってください。		
音が気になる	冷蔵庫から聞こえる音がうるさい	床がたわんでいませんか？	丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。➡P.4	
		冷蔵庫が壁や家具などに当たっていませんか？	冷蔵庫の周りに隙間をあけて設置してください。➡P.4	
	運転音が長い	ご購入後、使いはじめなど冷蔵庫が冷えていないときや、ドアの開け閉めが多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが高速運転をするため、音が大きく感じることがあります。	十分に冷えれば音は小さくなります。夜間や留守中など、長時間食品の出し入れがない場合は、コンプレッサーが低速で運転しますので、振動が大きくなる場合があります。	
		コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているためです。	異常ではありません。	
ときどき音が大きくなる	庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているためです。	異常ではありません。		

部品のはずしかた・取り付けかた

お困りのときは

お困りのときは ~つづき~

こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です
音が気になる その他 このような音が 聞こえたときは	水の流れるような音(チョロチョロ) 衝突するような音(コツコツ) 沸騰するような音(ポコポコ) 肉を焼くような音(ジュー)	冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、蒸発する音です。 異常ではありません。
	きしむような音(ピシッ) (コトン)	冷蔵庫の温度が変化するときに、部品がきしむ音です。 異常ではありません。
	何か引っかかるような音(コトコト) うなるような音(ブー) 扉を閉めた直後の音(ブーン) 冷凍室ドアを開けているときの音(ブーン)	庫内の温度を制御する電気部品の動作する音です。 異常ではありません。
	ときどきする音(カタカタ)	庫内を冷やすための運転をはじめるときの音です。 異常ではありません。

こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
プラスチック部品に 傷のような細かい線がある	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
ドア面や側面・天面に ゆがみがある	冷蔵庫の製造工程上、ゆがみが生じます。 光源の位置や明るさなどによっては目立つことがあります。異常ではありません。 また、性能上は問題ありません。
ドア内側や冷蔵室側面に 小さな穴が開いている	この穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。 傷や異常ではありません。
停電した	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納はさけてください。
冷蔵庫を長期間使わない	庫内の食品をすべて出し、電源プラグを抜いて庫内のお手入れをしてください。→ P.7 2~3日間すべてのドアを開けて乾燥させてください。
霜取りをする	この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
冷蔵庫を移動・運搬する	「移動・運搬の準備(引っ越しをする)」をご覧ください。→ P.5
振動音が気になるときや、 湿気による背面壁の変色・ 汚れが気になるとき	背面壁から離して(2cm以上)設置してください。→ P.4

仕様

※〈 〉は、食品収納スペースの目安です。

型式 種類	R-BF28JA 冷凍冷蔵庫	
定格内容積	全定格内容積	275L
	冷蔵室	183L〈152L〉
	うちチルドケース	〈 16L〉
	うち野菜ケース	〈 23L〉
外形寸法	冷凍室(フォースター)	92L〈 70L〉
	幅	560mm
	奥行	665mm
	高さ	1,600mm
定格電圧	100V	
定格周波数	50/60Hz 共用	
電動機の定格消費電力	65W	
電熱装置の定格消費電力	90W	
年間消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
質量	54kg	

- 定格内容積は、日本工業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケース等)をはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本工業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室等)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積)の目安を表示しています。
- 冷蔵室の食品収納スペースの目安にはチルドケース、野菜ケースの数値を含みます。
- ()内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本工業規格(JIS C9801-1:2015および9801-3:2015)に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015で決められた測定方法及び計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

年間消費電力量測定方法の概要

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法				
種類	冷凍冷蔵庫		冷蔵室	冷凍庫
	「スリースター」「フォースター」機種			
庫内温度	冷蔵室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	-18℃以下	4℃以下	4℃以下	-18℃以下
周囲温度	32℃及び16℃			
周囲湿度	32℃測定時: 70±5% 16℃測定時: 55±5%			
消費電力量の表示	年間消費電力量(kWh/年) (周囲温度32℃測定による1日当りの消費電力量205日分と周囲温度16℃測定による1日当りの消費電力量160日分の合計)			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※*****(フォースター)です。冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C 9607:2015)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記号	※*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間


冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

収納できる食品の重さの目安

	部 品 名	R-BF28JA
冷蔵室	高さかわるん棚	11kg
	チルドケース棚	11kg
	チルドケース	6kg
	野菜ケース	9kg
冷凍室	冷凍室棚	11kg
	冷凍室ケース上段	8kg
	冷凍室ケース下段	11kg

別売部品

■次の部品を購入する場合は、最寄りの販売店にお問い合わせください。

こんなときに	商品名	型式	商品型式	希望小売価格
地震に備えて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト (2セット必要となります。)	全機種共通	R-826CV 300 	※870円(税別)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

※1セットの価格です。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
- なお、食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間：お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターは、5年間です。)

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは(出張修理)

9、10ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-BF28JA
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	() -
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

※修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様ご相談窓口

■商品情報・お取り扱い・修理についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

日立家電品についてのご相談窓口	
商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
TEL 0120-3121-11 携帯電話・PHSから 050-3155-1111 (有料) FAX 0120-3121-34 (受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日、祝日) 年末年始は休ませていただきます。	TEL 0120-3121-68 携帯電話・PHSから 0570-0031-68 (有料) FAX 0120-3121-87 (受付時間) 9:00~19:00(月~土)、9:00~17:30(日、祝日)

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/repair.html> または

「修理相談/受け付け」ページの ボタンより入力画面にお進みください。

(注)対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。



この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が JIS C 0950:2008 による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/corporate/environment/jmoss/>

愛情点検



長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状
はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日 年 月 日 型式 _____
購入店名 _____ 電話 () _____

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03) 3502-2111